

Do you like *zoni*?

*Zoni*, soup with rice cakes, is a special and traditional soup for New Year in Japan.  
スープ                  もち

People usually eat it on New Year's Day. And it's a local soup too.  
元旦 (がんだん)

There are many kinds of *zoni* in Japan. Each area has its own type.  
～があります

I will tell you about two types of *zoni*.

My grandfather is from Tokyo. In his hometown *zoni* has soy sauce flavor.  
しょうゆ

People use square rice cakes, chicken and *komatsuna* for *zoni*.  
四角い

My grandmother is from Osaka. In her hometown *zoni* has *shiro-miso* flavor.

People use round rice cakes and some vegetables for making *zoni*.  
丸い                  つくること

I can enjoy tasting two types of *zoni* every year. I like eating *zoni* very much.  
味わうこと                  食べること

When we are enjoying New Year, my grandparents often tell us about their hometowns and their memories.

Listening to their stories is very interesting.  
彼らの話を聞くこと <＝主語>

I think touching our own tradition is important for us.  
私たちの自分自身の伝統に関わりをもつこと

あなたは雑煮が好きですか？

もちが入ったスープである雑煮は、日本では新年のための特別で伝統的なスープです。

人々はたいていそれを元旦がんだんに食べます。そしてそれはその地方特有のスープでもあります。

日本にはたくさんの種類の雑煮があります。それぞれの地方に独特の型があります。

私は2種類の雑煮について話したいと思います。

私の祖父は東京出身です。祖父の故郷では、雑煮はしょうゆ風味です。

人々は雑煮に四角いもち、とり肉や小松菜を使います。

祖母は大阪出身です。祖母の故郷では、雑煮は白みそ風味です。

人々は丸いもちや、いくつかの野菜を雑煮をつくるために使います。

私は毎年2種類の雑煮を味わいを楽しめます。私は雑煮を食べることがとても好きです。

新年を楽しく過ごしているとき、祖父母はよく、故郷や思い出について話してくれます。

その話を聞くことはとてもおもしろいです。

私は、私たちが自分たちの伝統に関わりをもつことは大切だと思います。

Last summer Kota stayed with his grandmother for two weeks.

She lives in a small village. There is a small vegetable garden near her house.  
～があります

She grows many kinds of vegetables there.

When Kota was staying at her house, he enjoyed helping her in her garden.  
手伝うこと

Taking care of vegetables was new to him, and it was a lot of fun.  
野菜の世話をすること (＝主語)

One morning when Kota and his grandmother were working in the garden, she said to Kota, “This is my tomato. Take this and try it.”  
トマト

He answered, “Well, Grandma. I like taking care of vegetables but I don’t like eating them.”  
答えた おばあちゃん ～の世話をすること 食べること

She said, “Yes. I know that. But this one is special. Try tasting it!”  
味わうこと

He ate the tomato cautiously.  
おそるおそる

“What a delicious tomato! Why is this tomato so delicious?” he cried.  
おいしい

She answered, “Because I treat them with love.  
扱う 愛情をもって

I think vegetables will be delicious when we take care of them with love.”  
〈think (that) ～〉 ～と思う ※that は省略されている

Then she cooked a lot of vegetable dishes for him. They were also delicious.  
料理 ～もまた

Now Kota is growing some vegetables at his house.

His vegetables will be delicious because he grows them with love.  
〈because ～〉 ～だから、なので

He likes eating vegetables.  
食べること

この前の夏、こうたはおばあさんの家に2週間滞在しました。

おばあさんは小さな村に住んでいます。おばあさんの家の近くには、小さな野菜畑があります。

おばあさんはそこでたくさんの種類の野菜を育てています。

おばあさんの家に滞在していたとき、こうたは畑でのおばあさんの手伝いを楽しみました。

野菜の世話をすることは、こうたにとっては新しく、そしてそれはとても楽しいものでした。

ある朝、こうたとおばあさんがその畑で働いていたとき、

「これは私のトマトだよ。とって試してごらん。」と、おばあさんはこうたに言いました。

「ええと、おばあちゃん。ぼくは野菜の世話をするのは好きだけど、食べるのは好きじゃないんだ」と彼は答えました。

おばあさんは言いました。「ああ、知ってるよ。でもこれは特別なんだよ。食べてみてごらん！」

こうたはおそるおそるトマトを食べました。

「なんておいしいトマトなんだろう！ なぜこのトマトはこんなにおいしいの？」こうたは叫びました。

おばあさんが答えました。「私が愛情をもって扱っているからだよ。」

私は、私たちが愛情をもって野菜の世話をしたとき、野菜はおいしくなると思うんだよ。」

そのあと、おばあさんはたくさんの野菜料理を彼のために作りました。それらもまたおいしかったです。

今、こうたは家でいくつかの野菜を育てています。

こうたが愛情をもって育てているので、野菜はおいしくなるでしょう。

彼は野菜を食べることが好きです。